

Ⅶ 図書館および図書・電子媒体

1 図書、資料の所蔵数及び受け入れ状況

(表41)

図書館の名称	図書の冊数 (冊)		定期刊行物の種類 (種類)		視聴覚資料 の所蔵数 (点数)	電子ジャー ナルの種類 (種類)	過去3年間の図書受け入れ状況			備 考
	図書の冊数	開架図書の 冊数(内数)	内国書	外国書			2006年度	2007年度	2008年度	
中央図書館	997,205	314,321	8,652	4,443	26,597	6,512	24,143	22,778	22,058	
法科大学院図書館	16,827	16,827	209	1	116	0	1,567	1,695	1,435	電子ジャーナルは中央図書館で集中管理
計	1,014,032	331,148	8,861	4,444	26,713	6,512	25,710	24,473	23,493	

- [注] 1 雑誌等ですでに製本済みのものは図書の冊数に加えても結構です。
 2 視聴覚資料には、マイクロフィルム、マイクロフィッシュ、カセットテープ、ビデオテープ、CD・LD・DVD、スライド、映画フィルム、CD-ROM等を含めてください。
 3 電子ジャーナルが中央図書館で集中管理されている場合は、中央図書館にのみ数値を記入し、備考欄にその旨を注記してください。
 4 視聴覚資料の所蔵数については、タイトル数を記載してください。

2 図書館利用状況

(表42)

図書館の名称	専任 スタッフ数	非常勤 スタッフ数	年間 開館日数	開館時間	年間利用者数(延べ数)			年間貸し出し冊数			備 考
					2006年度	2007年度	2008年度	2006年度	2007年度	2008年度	
中央図書館	13 (7)	15 (10)	定期刊行物の種類 (種類)	月～金	394,163人	393,863人	421,091人	77,079冊	74,995冊	73,573冊	
				土	学生386,122人 教員5,546人 職員2,495人	学生386,074人 教員5,496人 職員2,293人	学生412,872人 教員5,672人 職員2,547人	学生・院生 67,127冊 教員 7,920冊 職員 2,032冊	学生・院生 64,685冊 教員 8,052冊 職員 2,258冊	学生・院生 62,009冊 教員 9,066冊 職員 2,498冊	
				日祭日							
				定期試験期間中							
				長期休暇中							
				長期休暇中							
法科大学院図書館	1 (1)	1 (0)	357	月～金				3,508冊	4,253冊	4,303冊	入館者数は算出不可能
法科大学院図書館	1 (1)	1 (0)	357	土				院生 3,147冊 教員346冊 職員15冊	院生 3,870冊 教員380冊 職員3冊	院生 4,010冊 教員285冊 職員8冊	
				日							
				定期試験期間中							
				定期試験期間中							
				長期休暇中							

- [注] 1 スタッフ数は、専任、非常勤ごとに、司書の資格を有するものを()内に内数で記入してください。
- 2 年間利用者数・貸出し冊数には、一般開放による地域住民等の人数や冊数は含めないで、学生及び教職員の利用状況を記入してください。
- 3 「開館時間」に上記以外の時間帯がある場合は、作表してください。
- 4 「年間利用者数(延べ数)」および「年間貸し出し冊数」について、教員・職員・学生の別に内訳を把握している場合は、()内に記入してください。

3 学生閲覧室等

(表43)

図書館の名称	学生閲覧室 座席数(A)	学生収容定員 (B)	収容定員 に対する 座席数の 割合(%) 定期刊行 物の種類 (種類)	その他の 学習室の 座席数 ()	備 考
中央図書館	786	6,761		(-)	学部6,500名、専攻科30名、 大学院201名、留学生別科30名
法科大学院図書館	138	150	92.0	(-)	大学院法務研究科150名
計	924	6,911	13.4	(-)	

[注] 1 「学生収容定員」には、学部学生、大学院学生、専攻科、別科の学生収容定員のほか、当該施設を短期大学と共用している場合には、短大の学生収容定員もこの数に加えてください。

2 「その他の学習室」の具体的名称を「その他の学習室の座席数」欄のカッコ内に記入一般開放による地域住民等を含めないでください。

3 「備考」欄には学生収容定員（B）の内訳を、学部、大学院、専攻科、別科、短期大学ごとに記入してください。